

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

上に立つ人は誰よりも汗をかく 松井 利夫 (アルプス技研創業者最高顧問)

1. 経営者が会社を滅ぼす最大の理由は「自惚れ」です。自惚れイコール見栄を張ること。その結果経営者の場合は、最終的に粉飾決算をする。数字を紛らわしく飾るわけです。そうなったら経営者はおしまいです。しかし経営者には、見栄っ張りが多い。なんとかお金持ちになりたい、高級車を乗り回したい、そんな思いが事業欲を駆り立てる。お金儲けをしたいという気持ちと、事業を成功させたいという思い、その欲求のあり方は紙一重です。少し間違えると、おかしな方向へ走ってしまいます。
2. トップは常に自分を戒め、自己を客観視しなければいけません。リーダーにとって大切なことは、^{おご}驕りを戒めること。これが、一番大事です。それをやらなくていいわけがない。しかし、それにも劣らず大事なのが「経営の感性」です。人間関係や経営学を勉強していくと、最後は「人間研究」になります。人間研究とは、要するに心理学みたいなものです。企業は人なりです。人が未来を切り拓く。つまり会社とは、「自己実現のための人生道場」です。
3. 上に立つ人は誰よりも汗をかいて努力する。それが人を植えることにつながっていく。私は長い年月をかけて、死ぬその時まで成長していくのが人だと思っています。経営者と社員も、教え、教えられ、常に切磋琢磨し合いながら成長を続けていく。大切なことはリーダーが自ら率先垂範して、後ろ姿で示すことです。
(参考:「致知」2009年10月号)

新規成長分野

木材を活用した 200 年住宅

1. 6 月から、良質で長く使える住宅の普及を促す「長期優良住宅普及促進法」が施行された。各住宅メーカーの売り出しのキャッチフレーズは「200 年住宅」。耐火性のある良質な住宅となると初期投資が割高で、メンテナンス費用もかかるが、大切に住めば愛着がわくというもの。建物だけでなく生活文化も含めて子や孫へ資産として継承できる。
2. 木材は、伐採時の樹齢より 4 倍長持ちするといわれている。法隆寺の檜は樹齢 500 年以上で、計算上は 2000 年以上もつ。CO₂ (二酸化炭素) を大量に吸収する木材の活用や、住宅建て替え時に大量に発生するごみの削減にもなる 200 年住宅は、地球環境問題にも貢献するに違いない。

(参考:「野村週報」:2009年7月27日号)

ワンポイント経営アドバイス

ひたすら社会貢献に徹する

1. 島津さん、大丸さん、八坂 (神社) さんと言って、この三つは、京都では呼び捨てにしない。「さん」付けて呼ばれている。京セラ、任天堂、オムロン、村田製作所、日本電産、ローム、といった日本屈指のユニークな企業が集中する京都にあって、島津製作所 (1875 年創業) は別格だ。まず、技術に対するこだわりがすごい。同社が開発に成功した製品には「日本初、世界初」がずらりと並ぶ。第二に、企業規模は意外なほど小さい。売上高は 1992 年 3 月期に 2000 億円を突破してから、ずっとその前後を推移している。拡大基調の波には決して乗らない。ただひたすら社会貢献に徹する。
2. そんな会社の基本スタンスもまた歴代経営者によって守られてきた。お正月には毎年欠かさず 80~90 社の社長に年始のあいさつにうかがう。すべて誰もが名前も知っている大企業であり、島津製作所の得意先である。計測器なくして、日本のものづくりは成り立たない。その意味で、島津製作所の「裏方」としての存在感は、売り上げ規模からは想像もつかないほど大きい。

(参考:「週ダイヤモンド」2009年7月4日号)

古典に学ぶ

死生の問題

「われわれ人間は、死というものの意味を考え、死に対して自分の心の腰が決まってきた時、そこに始めてその人の真の人生は出発すると思うからです。したがって、未だ死について何らの考えもなく、死に対して何らの腰の決まらないうちは、その人生は、いまだ真実とは言えないと言ってよいでしょう」

(参考:森信三「修身教授録抄」:致知出版社)